

はまだ議会だより mini

議会倫理の刷新を

議員によるハラスメント問題が各地で表面化しています。パワハラ、セクハラ、マタハラなど、さまざまな形態が報告されており、職員の尊厳を傷つけ、業務に支障を来しています。背景には、議員と職員の上下関係意識や、行き過ぎた追及姿勢にあります。特に公務員に対するハラスメント防止規定は民間より厳しく、人格や尊厳を害する言動だけでもパワハラとなり得ます。

議員は特別職公務員として、より高い倫理観が求められます。ハラスメントの主な原因は、権力の濫用、コミュニケーション不足、倫理観の欠如で

す。短期的には成果が出て、長期的には組織の健全性を損ないます。建設的な議論のためにも、ハラスメント防止は不可欠です。議員の意識改革と組織文化の変化が求められていることを研修を通じて学び、議員としてあるべき姿を再度協議し実効性のあるハラスメントを起こさない対策を講じる必要があります。我が身を振り返る機会となる研修でした。（議会運営委員会）



より良い地域交通形態を目指して

取組テーマである地域交通について対応策を検討してまいりました。9月は、「あいのりタクシー等運行支援事業」を運営し、地域の事務局機能を担っている15のまちづくりセンターに運営側が感じている課題や拡充の必要性などのヒアリングを実施しています。令和5年度に地域交通と言われる「予約型乗合タクシー運行」「自治会輪活動送

支援事業」「あいのりタクシー等運行支援事業」で約2,600万円の予算を使い、公共交通機関が行き渡らない地域の移動手段の確保を行っています。限られた財源を有効に使い効率化を図ることも必要ですが、効率化を追求するあまり地域に必要なコミュニティが損なわれないよう持続可能な交通形態を検討します。（総務文教委員会）

議員のつぶやき

“地域で守り続けている駅”

7月下旬、折居駅で100周年のお祝いイベントが地域の方などで開催され、音楽や1000個の手作り灯籠などで盛り上がりました。最近ではボーカロイドの曲で注目されるなど新しい話題もありますが、100年前と変わらない駅から見る素晴らしい夕日。時々見にきたい浜田の景色の一つです。（村武まゆみ）



議長日誌 8/9 医療系学生と話そう

「医療系学生と話そう」に参加しました。医師、看護師、薬剤師を目指している中高生が現場で活躍されておられる医療従事者、医大生、看護学生などから直接、体験談やアドバイスを聞いておられました。目標に向かって頑張ってほしいです。今後の地域医療体制が充実するよう浜田市議会としても協力してまいります。

